

活用ハンドブック 理解度チェック表

利用を開始時に、スタディサプリの利用方法が理解できているか本シートでチェックしましょう
利用方法が分からないときは、別紙の「活用ハンドブック」を確認しましょう！

▼利用登録編

▼基本操作編

▼学習編

(ハンドブックP1参照)

- ☐ ハンドブックを確認し、利用登録が完了している
- ☐ 登録時に設定した「団体会員コード」「ユーザー名」「パスワード」を記録できている
- ※塾より別途指示がある場合は、指示に従ってください

▼利用登録編

▼基本操作編

▼学習編

講座選択 (ハンドブックP2参照)

- ☐ 講師からの課題の取り組み方について理解できている
- ☐ 講師からの3種類の配信パターンを理解できている
- ☐ 自分で講座を探す場合、講座一覧から学年と科目を選び、受講したい講座を見つけることができる
- ☐ 必要な講座を「マイ講座」に設定することができる

講座受講 (ハンドブックP3参照)

- ☐ 自分に合う再生速度に変更することができる
- ☐ 講座のダウンロードの方法が分かる (Wi-fi 環境下を推奨)
- ☐ 通信環境に合わせて、画質の変更のやり方が分かる
- ☐ テキストのダウンロードのやり方が分かる

▼利用登録編

▼基本操作編

▼学習編

講座の種類 (ハンドブックP4参照)

- ☐ どんな講座の種類があるか理解できている
- ☐ 講座を始める前に確認すべき「講義の紹介動画」の探し方が分かっている

目的の考え方 (ハンドブックP5参照)

- ☐ スタディサプリの利用目的を考えることができる
- ☐ 目的にあわせて使い方のイメージができる

科目ごとの学習方法 (ハンドブック 中学生版P6 / 高校生版P6-P7参照)

- ☐ 各科目の学習方法や重点的に学習すべき内容が理解できている

継続のコツ (ハンドブック 中学生版P7 / 高校生版P8参照)

- ☐ ハンドブック記載の「マイルール」を理解できている
- ☐ 学習習慣が身につくまでは、できる範囲の学習量で計画している
- ☐ 学習計画に困った場合は、講師に相談できるようになっている